

# 解体前のご注意

- 取扱いは慎重に行い、軍手やゴム手袋等、保護具を必ず着用してください。また、スイッチは必ず「OFF」にして、コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。
- ボニーミンサーは全機種モーター側から見て右回転仕様となっています。空の時、逆回転をしないでください。ナイフ・プレートの破損や早期摩耗につながります。
- もし⑥のリングが固く締まっているようでしたら、木槌（木ハンマー）か樹脂ハンマー等で3つの凸部分を軽く吐出口から見て左方向へ叩いてください。
- ナイフ刃面は切れ味を良くするために研磨しています。刃面を素手で触れるとけがをしますのでやめてください。また、刃面を傷付けないよう、充分ご注意ください。刃の入れ方は解体図の通りです。
- 部品等をご用命の際は必ず製品名をご指定願います。
- ⑧ギアボックスと⑨モーターは絶対に解体しないでください。



# ご使用前の準備

- 本機は組み立ての際、酸化を防ぐため一部油を塗ってあります。解体図にしたがって①～④、および⑥⑦を分解し、中性洗剤等で十分に油を洗い流してください。



## 1 機械を設置する

機械は平らなところに設置してください（とくに火気の近くや湿気の多いところは避けてください）。

## 2 油を落とす

ナイフとプレートにはサビ止めのための油を塗ってあります。取りはずして洗剤等で油を洗い流してください。プレートの穴の中もブラシ等でよく洗ってください。洗浄後はすぐに水分を布巾等でふき取ってください。

# ご使用前の準備（つづき）

## 3 空転させる

洗い終わった本体は次の点にご留意の上、元通り順番に①②③④⑥をセットしてください。

- (イ) ナイフの刃のついた面（Bonnyのロゴが刻印されている側）が外側になっているか。
- (ロ) プレートの研磨された面（平らな面）を内側にして、ナイフの刃先と密着しているか。この際、プレートのまわり止め（半円の溝）が本体のピンにはまり込むようセットしてください。

- (ハ) 最後にリングを本体に締め込み、ナイフ・プレートを固定してください。

この時、先にセットしたプレートが凸部よりはずれないようにご注意ください。また、リングは必要以上に固く締め込まないでください。

この後電源を入れ、10～20秒程度空転させてください。

※名称（表現）は4ページの「解体図」をご参照ください。

## 4 試験挽きをする

組立後初めてご使用になる前に、大根その他の野菜の切ったもので試験挽きをしてください。残りの油分や汚れが取り除かれます。

なおご使用中に③ナイフにスジ肉や魚の小骨などがからみ付くことがあります。その時は一度④プレートと③ナイフを取りはずし、ナイフにからんでいるスジ肉や小骨を取り除いてご使用ください（プレート、ナイフを掃除する時には必ず保護具を着用してください）。

作業に入る時は充分注意し、材料を押し込む時は必ず専用の押棒を用い、スプーンやしゃもじ、 tong等は使わないでください。誤ってロールに巻き込まれる等、思わぬ事故や故障の原因となります。また、手や指で押し込むことは大変危険ですので、おやめください。

